

平成21年度予算編成方針について

1. 県政経営の基本方針

「未来を拓く共生社会」の実現に向けた戦略的な取り組みの推進

「平成21年度滋賀県県政経営の基本方針」

行財政改革に着実かつ徹底して取り組みとともに、特に優先すべき施策として4つの重点テーマを設定し、基本構想に掲げた「未来を拓く共生社会」の実現に向けて、施策を戦略的に推進する。

2. 予算編成の基本方針

「県民の生命と暮らしを守り、次世代を育成する。」

「県政経営の基本方針」を踏まえ、「県民の生命と暮らしを守る」ために、より一層の施策の重点化を図りながら、滋賀の未来を支える「次世代の育成」を目指し、平成21年度の予算を編成する。

3. 重点テーマの設定による施策の戦略的な推進

4つの重点テーマ、8つの柱に沿って取り組む具体的な施策を「重点政策経費」とし、基本構想の実現に向けて、戦略的な取り組みを実施する。

重点テーマ

県民の「生命」を守るために

- ・保健医療・福祉提供体制の整備
 - ・人を守る、地域を守る災害に強い安全な県土づくり
- 社会で子育てを支え、子どもの生きる力を育むために

- ・地域が関わる子育て、子育ての環境づくり
- ・自然、文化・芸術等地域資源を活用した教育・体験活動の推進

琵琶湖の保全と脱温暖化対策のために

- ・琵琶湖の水環境および生態系の保全と再生に向けた取り組みの推進
- ・脱温暖化に向けた取り組みの推進

滋賀の特性を活かした産業の育成のために

- ・新しいモノづくり県を目指した事業の創出支援
- ・環境関連産業の創出・育成・集積

4. 財政健全化に向けた着実な取り組み

巨額の財源不足に対応するため、財政構造改革プログラムの取り組みを着実に実行するとともに、収支改善に向けた更なる見直しに着手することにより、財源不足の縮減に取り組む。